

令和7年12月定例議会一般質問通告

受付番号	議席番号	議員名 (敬称略)	所要時間	質問事項	
1	9	白川 立真	30	1	町の防災体制
				2	奨学金返還助成制度
2	1	秋田佐紀子	30	1	避難所の環境について
3	12	板井 隆	30	1	人口減少問題
				2	野生動物被害対策
				3	フルーツロード構想の進捗と課題、今後の展望
4	11	仲田 司朗	30	1	物価高騰と最低賃金の値上げに伴う今後の町財政の影響について
				2	耕作放棄地の解消策は
5	4	加藤 学	30	1	水道事業について
6	13	真壁 容子	30	1	保育園の民間移管の見直しを求める
				2	地域振興区制度の見直しを求める
				3	町温暖化防止の取り組みを問う
7	5	荊尾 芳之	30	1	中学生のクラブ活動について
				2	公共施設の整備管理について
8	2	井原 啓明	30	1	インフルエンザ、新型コロナ感染症予防接種への助成について問う
				2	広域ごみ処理場計画を問う

受付番号 1 番
議席番号 9 番

令和 7 年 1 月 19 日
午後 1 時 15 分受領

令和 7 年 1 月 19 日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 白川 立真

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。
なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質問要旨 (具体的に回答を求める項目)	所要時間	答弁を求める者
町の防災体制	国はこれまで、防災にかかわる司令塔機能は内閣府防災担当が担ってきた。しかし、頻発・激甚化する災害に迅速かつ総合的に対応するため来年から「防災庁」を設置するとしている。国の防災アドバイザーは、「防災のカギは備えにある」と述べている。そこで、町の防災体制について問います。	1. キャンピングカーで災害に備えるとしているが具体的に何ができるのか伺う。 2. 町民への防災にかかわる「備え」の啓発及び自治体が取り組む「備え」を強化するべきと思うが町の考えを伺う。	20分	町長
奨学金返還助成制度	令和7年度町政に対する要望事項で、町は県の助成に上乗せした形で助成制度の制定に向け準備していくと回答された。鳥取県は令和7年度より助成制度の対象を全業種に拡大した。	1. 町は具体的にどのような助成制度を考えているのか伺う。	10分	町長

受付番号 2 番

議席番号 1 番

令和 7年11月25日

午後 2時30分受領

令和 7年11月25日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 秋田佐紀子

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質問要旨 (具体的に回答を求める項目)	所要時間	答弁を求める者
避難所の環境について	<p>近年、地震や豪雨など全国各地で大規模災害が相次ぐ中、本町においても防災対策の重要性はますます高まっています。</p> <p>一方で、町民の皆さまからは「災害は心配だが、普段、なかなか考える余裕がない」「避難所での生活が不安」といった声が多く聞かれます。</p> <p>政府は昨年12月に、避難所の運営指針を改定し、被災者が尊厳ある生活を営める最低基準を示す「スフィア基準」を取り入れ、それまでトイレは50人1基だったものを20人に1基と明記しました。さらに、トイレの比率を男性用と女性用を1対3とするよう推奨し、入浴施設も50人に1つとの基準を示しました。また、避難所内の一人当たりの居住スペースを「最低3.5平方メートル(畳2畳分)」とし、段ボールベッドなどが置ける広さの確保を</p>	<ol style="list-style-type: none">1. 南部町の避難所におけるトイレ基準は、「スフィア基準」と比べどうなっているのでしょうか。2. スフィア基準に基づく避難所内の一人当たりのスペースを確保する取り組みについて、町の考えを伺います。3. キッチンカーやトイレトレーラー、ランドリーカー等を迅速に提供するための事前登録制度について、町の取り組み状況を伺います。4. 生活用水について、「スフィア基準」では一人1日15リットルを目標としていますが、町の取り組みを伺います。5. 内閣府は、防災会議の女性委員の割合を2025年達成目標30%としていますが、	30分	町長

	<p>目指すとしています。</p> <p>指針ではこのほか、温かい食事を提供できるよう、地域内でキッチンカーを手配するなどの取組事例が紹介されています。</p> <p>また、昨年11月に中央防災会議等から「令和6年能登半島地震を踏まえた災害対応の在り方について」の報告書が出されました。その中で、国の応援組織の充実強化や、被災地のニーズに応じてキッチンカーやトイレトレーラー、ランドリーカー等を迅速に提供するための事前登録制度、災害ボランティアとして活動する支援団体の事前登録制度の創設、全国の自治体における受援計画の作成、訓練などを総合的に進めています。</p> <p>これらを踏まえ南部町での避難所の環境について質問いたします。</p>	<p>町の取り組み状況を伺います。</p> <p>6. 女性・高齢者・障がい者・子供・外国人等の当事者ニーズをどのようにして把握する考えなのか伺います。</p>	
--	--	--	--

受付番号 3 番
議席番号 12 番

令和 7 年 11 月 26 日
午前 9 時 20 分受領

令和 7 年 11 月 26 日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 板井 隆

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30 分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質問要旨 (具体的に回答を求める項目)	所要時間	答弁を求める者
人口減少問題	人口減少対策の推進について、政府は令和 7 年 11 月 18 日に「我が国最大の問題は人口減少である」との認識に立ち、若者や女性を含む誰もが、自ら選んだ地域で住み続けられる社会を実現するため、地域に必要な社会保障サービスの維持、少子化対策の推進、安心して働き、暮らせる地方の環境の創生、付加価値創出型の新しい地方経済の創生、外国人材との共生を始めとする人口減少対策を総合的に推進するため、「人口戦略本部」の設置を閣議決定した。高市総理は「国の最大の問題は人口減少だ」と言っている。南部町議会住民の声をきく会で「働く場がなければ、収入の手段もなく、若者が出ていく」「働く場の確保、企業誘致」の必要性の声がある。南部町の人口減少問題について問う。	1. 人口が減っても高齢者をはじめ、町民が住み続ける環境、特に中山間地域における賑わいや活気あふれた町づくりの必要性と施策を問う。 2. 地方では人口の自然増減以上に社会増減の対策が最も必要であると思うが、これまでの取り組みの成果と今後の施策を問う。 3. 積極的な企業誘致が必要だと思うが町の考えを問う。	10 分	町長

野生动物被害対策	今年、北海道や東北地方が中心ではあるが、野生クマによる被害が多発し、12名の尊い命が奪われる異常な事態となっている。最近は町内でも、熊の目撃情報も報じられている。幸いに人身に及ぶ事故は発生していない。今後も熊だけでなく野生動物の被害は増加すると考える。被害防止の必要性について問う。	1. 熊を含む野生動物の被害防止の必要性を問う。 2. 野生動物被害の原因として、山林の整備が行き届いていないと思われるが、里地里山の保全について問う。	5分	町長
フルーツロード構想の進捗と課題、今後の展望	町の特産品である梨・柿を中心として、農業振興と観光を組み合わせた「フルーツロード構想」は、五色ヶ丘果樹団地、天王原果樹団地周辺の整備も進み、農林産物の販路拡大とブランド化、観光農園に向けて前進しつつあると思っている。フルーツロード構想の進捗と課題、今後の展望について問う。	1. これまでの整備状況と担い手、新規就農者の現状を問う。 2. スケジュールをまとめた振興計画（アジエンダ）の現状を問う。 3. 観光農園等、今後の整備、展望計画を問う。	15分	町長

受付番号 4 番
議席番号 11 番

令和 7年11月26日
午前 9時40分受領

令和 7年11月26日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 仲田 司朗

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、 30 分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質問要旨 (具体的に回答を求める項目)	所要時間	答弁を求める者
物価高騰と最低賃金の値上げに伴う今後の町財政の影響について	円安に伴い輸入品の資材は高騰している。また、トランプ関税でも物価への影響がある。 一方で、政府は時給 1,500 円を目標に掲げているが、雇用の 7 割を支えるのは中小企業であり、経営体力がなく賃上げの原資の確保が難しい。中小企業にとって最低賃金の上昇は死活問題である。 町民の暮らしも町財政も今後厳しくなってくると考えるが、町財政の動向について伺う。	1. 令和 8 年度予算編成に伴い、物価高騰の影響をどう考えているか。 2. 町内中小企業への影響をどのように把握する考えか。 3. 最低賃金の上昇について、町の支援策を考えられないか。	20 分	町長
耕作放棄地の解消策は	農業委員会等で農地パトロールを実施して町内の耕作放棄地の現地確認を行い、	1. 山間部と里地での、耕作放棄地の動向はどうなっているか。	10 分	町長

	<p>該当地の所有者等に個別面談等で解消に向けた取組がなされているが、一向に解消されていない現状である。既に、長期にわたる荒廃農地は森林化して樹木が繁茂しているところも見受けられる。農家の高齢化及び担い手不足で、今後も農家人口は更に減少し耕作放棄地が増えていくことから、この解消策について伺う。</p>	<p>2. 耕作放棄地について、今以上の解消策が考えられないか。</p>	
--	---	--------------------------------------	--

受付番号 5 番

議席番号 4 番

令和 7年11月26日

午前 9時50分受領

令和 7年11月26日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 加藤 学

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質問要旨 (具体的に回答を求める項目)	所要時間	答弁を求める者
水道事業について	日本各地で老朽化した水道管が破裂する事故が起き、老朽化した水道管の更新が急がれている。 その一方で老朽化した水道管を更新する費用が高く、自治体によっては更新がまず、水道料金の値上げに踏み切った自治体（事業者）がある。水道料金の値上げに踏み切った自治体（事業者）は、主な理由を人口減少に伴う給水人口・料金収入の減少を上げているが、自治体（事業者）だけで水道管の更新を行うには無理な時期に来ているのではないか。 私は「水道料金は公共料金であり、物価高騰対策として値下げを常に求めている」が、水道料金は値上げが必要なのか問う。	1. 南部町では早急に更新しなければならない水道管延長は、どのくらいあるのか。また、早急に更新が必要な水道管を全て更新する場合、費用と時間はどの位かかると考えているか。 2. 水道管以外に更新が必要な施設はあるか。 3. 南部町は、前回の値上げ理由の一つに人口減少を上げていたが、値上げする場合、これは今も変わらないか。 4. 水道管の更新費用について、国や県に対して補助金を求めて行くべきではないか。	30分	町長

受付番号 6 番
議席番号 13 番

令和 7 年 1 月 26 日
午後 2 時 30 分受領

令和 7 年 1 月 26 日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 真壁 容子

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30 分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質問要旨 (具体的に回答を求める項目)	所要時間	答弁を求める者
保育園の民間移管の見直しを求める	<p>保育士不足が全国的な問題となっている中で改善策が急がれている。課題は、改善されてもなお低水準の保育士配置基準と全産業平均より 8 万円も低い給与の早期改善だ。保育士の給与の低水準は民間保育士の給与の低さにある。抜本的な解決は、待遇が公務員として保障されており、地域の子育て支援の中核である公立保育園を守り、会計年度任用職員制度の抜本的な改善を図ることだ。</p> <p>町は現在指定管理制度で伯耆の国に運営を任せている町立保育園 2 園を統合し伯耆の国に民間移管をする方向で計画を進めている。</p> <p>新自由主義のあおりを受け 1995 年以降、公務現場での非正規雇用の拡大、1999 年の「地方分権推進一括法」での自治体の大合併、2005 年「新行革」での職員大幅定数削減と民間委託の推進が行われてきた。今後「自治体戦略 2040」では、情報技術を活用し職員半減の提言がだされているが、これらが地方の人口減を招き地方経済を疲弊させ、格差と貧困を広げてきたことは明らかではないだろうか。</p> <p>これらに対し今「公共を取り戻す」流れが起こっているとも言われている。世界を見ても「公共の再構築」が共通のスローガンとなり、米国のニューヨーク市長選で勝利したゾーラン・マムダニ氏や、英国のジェレミー・コービン元労働党党首が、公共交通の市営管理や再国有化、保育・医療の無償化や拡</p>	<p>1. 地方自治体への新自由主義の影響をどのように考えているか。</p> <p>2. 「公共の再構築」「公共を取り戻す」動きをどのように考えているか問う</p> <p>3. 保育園の民間移管は大義がない、見直すべきではないか。</p>	10 分	町長

	<p>充の政策を掲げている。今こそ自治体は本来の仕事に立ち戻るべきではないだろうか。自治体が担う公共的仕事は、たとえ民間移管や民営化がされたとしても、その公共性はなくなるものではない。だとすればその公共性に責任を担ってこそその自治体ではないだろうか。大義のない保育園の民間移管は見直すべきであろう。</p>		
<p>地域振興区制度の見直しを求める</p>	<p>地域振興区制度が始まって 18 年、現在地域の在り方検討委員会が立ち上げられ、検討が進められているとのことだ。南部町地域振興区の設置等に関する条例（以下、条例とする）に規定された「住民組織」が、条例に即した活動が為されていたかの検証は必至だ。条例に基づき問い合わせ、条例の見直しを求めたい。</p>	<p>1. 第 5 条 2 について、これまで町等が諮詢した件数と内容 2. 第 5 条 3 について、意見を聞いた件数と内容 3. 行政の下請け化についてどう考えるか。 4. 住民のニーズとの整合性をどう考えているか。</p>	<p>10 分 町長</p>
<p>町温暖化防止の取り組みを問う</p>	<p>町は「気候変動問題は、その予想される影響の大きさや深刻さから見て人類の生存にかかわる安全保障の問題」として「地球温暖化対策の推進に関する法律」で、令和 3 年から南部町温暖化防止実行計画をたて取り組んできている。令和 5 年には「南部町地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入計画」も策定し取り組んできている。</p> <p>令和 6 年から環境省「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）」（以下、加速化事業とする）を受け令和 11 年まで約 4 億 2 千万円の交付金対象事業が計画されている。また町は 2020 年 3 月議会では、全国で 81 番目、県内 3 番目に「二酸化炭素実質排出ゼロ宣言」を行っている。再生可能エネルギーの普及は、二酸化炭素排出削減、物価高から町民負担の光熱費の削減、雇用の拡大から見ても、地域と共生できる課題だ。取り組みの推進を求める質問する。</p>	<p>1. 再エネ普及の可能性をどう考えるか 2. 省エネの取り組みから、家電製品等の購入の補助を求める。</p>	<p>10 分 町長</p>

受付番号 7 番

議席番号 5 番

令和 7年11月26日

午後 3時40分受領

令和 7年11月25日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 荊尾 芳之

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。

なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質問要旨 (具体的に回答を求める項目)	所要時間	答弁を求める者
中学生のクラブ活動について	生徒数の減少及び教員の働き方改革から、中学生の部活動が大きく変わってきた。中学校での部活動を地域で行うよう、地域移行・地域展開が始まるところだ。中学生時代は、今後、高校生、大学生、社会人とアスリートとして競技に進む者、また体を鍛えたり一緒にスポーツを行う仲間づくりを行ったりする重要な期間である。子どもたちにとって、部活・クラブがどうあるのが良いかを問う。	1. 南部中・法勝寺中の部活動の現状、中学生の地域クラブの加入状況について問う。 2. 中学生にとって部活等の今後の方針（方向性）、進め方について問う。 3. 中学生の将来の可能性を伸ばすために、スポーツがやること、町・教育委員会がやること、地域がやることは何か問う。 4. 中学校の教員が、地域クラブで教員の給料以外に報酬を得て指導することは出来るか問う。 5. 認定地域クラブ活動を町はどのように進めるのか問う。	20分	教育長

公共施設の整備・管理について	<p>公共施設の統廃合等の整備管理が行われているが、夏季の異常な高温時の体育館の使用について、もはやエアコンは必需品である。またエコや省エネの観点から電球をLEDに交換することは、初期経費がかかっても有効である。</p> <p>また、公共施設のトイレは、施設の利用者の利便性を考慮し和式トイレから洋式トイレへの変更が必要ではないか。</p> <p>未整備の公共施設について、順次整備することが出来ないか問う。</p>	<p>1. 公共施設（体育館）のエアコンの設置状況や公共施設のLED化の実施状況を問う。</p> <p>【資料】</p> <p>2. 指定管理施設の洋式トイレと和式トイレの状況はどうか。</p> <p>【資料】</p>	10分	町長
----------------	--	---	-----	----

受付番号 8 番
議席番号 2 番

令和 7 年 1 月 26 日
午後 3 時 55 分受領

令和 7 年 1 月 26 日

南部町議会議長 景山 浩 様

南部町議会議員 井原 啓明

一般質問通告について

今期、南部町議会定例会において、下記のとおり質問したいので通告します。
なお、発言所要の総予定時間は、30分であります。

記

質問事項	質問の主旨及び背景	質問要旨 (具体的に回答を求める項目)	所要時間	答弁を求める者
インフルエンザ、新型コロナ 感染症予防接種への助成について問う	感染症の予防接種について、インフルエンザは18歳以下の子供と高齢者の方への助成はあるが、現役世代への助成はない。新型コロナウイルスについては、高齢者のみへの助成となっている。 両感染症は感染率が高まっており、もし感染・発症すれば仕事を休むことも必要になる。そして、特にコロナは負担額が大きく接種を躊躇する町民も多い。 現役世代も予防接種を受けやすいよう助成してはどうか。	1. 両感染症の本年度の助成内容を問う。 2. 両感染症の町内での感染状況を問う。 3. 現役世代への助成実施を問う。	15分	町長
広域ごみ処理場計画を問う	現在、施設の建設が予定されている地域では依然として建設に対する住民の理解	1. 建設事業費の総額と南部町の負担する金額を問う。	15分	町長

	<p>が得られていない状況がある。</p> <p>そして、基本計画策定時に比べ物価高騰により建設事業費の増加が見込まれるが、建設費は市町村頭割りと人口割で負担すると聞いている。ごみの分別、リサイクルをすすめて可燃ごみの減量化をしていけば、大規模な処理施設は必要なくなる。また、建設計画の中に生ごみを燃やして発電するという計画があるが、集めたごみを焼いて発電するなどしたら、ごみ減量化どころでなくなり、可燃ごみの減量化をすすめることと逆行ではないか。現在ある施設を他市町村と協力し修繕維持していくべきと考える。</p>	<p>2. 現在の施設を修理、延命化すべきと思うが町の考えを問う。</p> <p>3. 生ごみを燃やして発電する計画について、町の考えを問う。</p>		
--	--	---	--	--